



# 工業

## 協業して よかった

印刷協業組合  
サンカラー  
理事長 白石 豊

早いもので、熊本インターの市内寄り、五七号線バイパス沿いに新工場を建て、協業してから三年半になります。

中小企業として成長するには、これしかないと思ひだめて、熊本市内の四つの印刷会社が全面的に協業計画に入ったのは、八年前のことです。

誠実で、すぐれた社員たちのために、より良い職場環境と、より良い給与を願ったのが動機でした。そのためには、中小企業の独力ではなかなか持てない優秀な設備を導入して生産性を向上し、お得意様に、より良い印刷物を納めて満足していただくことが先決です。

これらの目的を果すべく、たとえ個々の力は弱くとも、志を一つに團結すれば事は成ると協業を決意しまして以来、国と県の中小企業施策の一つとして、多大のご指導とご援助をいただきました。ま

たお得意先の温かいご理解と、仕入先、外注先のご協力そして金融機関、中小企業団体中央会のご支援を忘れることができません。

協業して良かったと思ひますのは、経営陣がお互いに、その持ち味を生かしながら力強い相談相手となり、あやまちを最小限に、経営力を最高に發揮できること——それから従業員みな仲がよく、とても四つの会社の協業とは思えないことです。

私は三年半、生

みの苦しみを共にしたこの心の結びつきを大切にしたいと思ひます。将来どのような経済変動がありましようとも、この同志的團結の力で乗り切ることができると信じております。

中小企業の團結の力を助長する意味合いで中小企業施策の拡大、とりわけ金融面、指導面の施策拡大をお願いしたいと思ひます。

## 中小商業の 進むべき道

八代市本町三丁目商店街  
振興組合理事長  
宮田 時好

大型店進出の対抗策として、八代市中心商店街の繁栄は、環境整備の充実こそ急務と考え、いち早く熊本県、八代市の指導のもとに、八代中央街にアーケード建設を計画、四十八年秋にオーニングとカラー舗装を完成。歩行者天国が出現しました。

## 私の提言

この結果、平

日でも通行量が一万五千人と以前と比べ五〇％も増え売上げも順調に伸びています。

大型店の攻勢を東にユニード、中央に大洋そして西端に四十九年進出の「ニチイ」から受け、厳しい総需要抑制と節約ムードにもかかわらず一応横這いを維持できたことは幸いでした。もしアーケードの完成がなければ、大打撃を被ったことは必ずであったと思ひます。歩行者天国のアーケード建設は横

のデパートとしての役割を果すと共に、組合員の意識高揚と連帯感を一層強めました。

恒例の土曜夜市は毎回数万人の来街者を呼び、満足を買ってもらう市民サービスの還元を心掛けた商店街の心意気と組織力の強さで成功したものでしょう。現在三万都市にまで大型店の進出が相つき、大型店との補充の出来ぬまま商業界はゆれ動く戦国時代の様相を呈しているのが現状です。

零細企業であるわれわれ商店街の生きる道は、親睦団体的任意の組合から法人の振興組合への脱皮をはかり、組織力の強化こそ急務ではないでしょうか。需要の減少、物価狂乱が売上動向の直接悪化の原因としても、自らの企業を防衛するには、組織力を充実することこそ、今日の團結が明日の繁栄への道であると確信いたします。

今や人の和のみを考える時ではなく、積極的に組合を作り事業を推進する時です。

今、たとえ成長期にあるとしても、もう一度企業自ら、また街ぐるみで商業体質を点検して邁進することこそ零細企業が生き残る道ではないかと思ひます。

# 商業

県内各地に大型店が進出し地元商業界も激しさをましてきました。中小商店も近代的なアーケード等を建設し魅力ある商店街への脱皮が要請されています。